

社会学部入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

入学者に求める知識・技能・態度・体験

・知識

- ・社会学に関する知識は特に必要としませんが、高等学校で学ぶ学科目について、はば広い知識を蓄えておくことが大切です。文系学部ではありますが、高校までの数学の考え方を知っていることも望まれます。
- ・日本史・世界史を問わず、歴史に関する知識は重要です、特に近現代史の知識を持っていることが望まれます。また、現代社会を理解する上で、政治・経済に関する知識も持っていることが望まれます。

・技能

- ・自分の考えを、的確な表現を用いて口頭で発表することや文章にまとめること、さまざまな技法やツールを用いて表現し発信できることが望まれます。
- ・そのためにも、パーソナル・コンピュータをはじめ、多様な情報機器や表現手段を使いこなす工夫をすることが望まれます。
- ・「英語」に関しては、読む、書く、話す、聞くといった能力を高等学校で十分に身につけておくことが必要です。

・態度

- ・社会で生起するさまざまな問題に対する好奇心をもっていることが望まれます。
- ・同時に、さまざまな社会的状況に置かれている人々に対して、共感をもって接することができ、他者を理解しようと努める姿勢が望まれます。

・体験

- ・日常生活において、社会に生起するさまざまな問題に関心を持ち、それを理解しようと努力した経験をもつことが望まれます。
- ・異文化体験、ボランティア体験、高等学校内外での活動体験などを通じて、他者を理解する想像力を高める経験をつんでいることも大切です。

入試種別の目的

1. 一般入試

本学ならびに社会学部の教育研究上の目的(立教大学学則第1章第1条2項別表7参照。以降同様。)を理解し、社会学部での教育を志望する者に対して、高等学校における教科・科目の学習の達成度を測り、選抜することを目的とする。

2. 大学入学共通テスト利用入試

本学ならびに社会学部の教育研究上の目的を理解し、社会学部での教育を志望する者に対して、高等学校における教科・科目の学習の達成度を、大学入学共通テストを利用して測定し、

選抜することを目的とする。

3. 自由選抜入試

志望する学部に関連した高い能力をもつ者、あるいは学業以外の諸活動の分野に秀でた個性をもつ者で、本学ならびに社会学部の教育研究上の目的を理解し、そこで学びたいという熱意を提出書類及び面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とする。

4. アスリート選抜入試

スポーツ競技の実績が優秀であるだけでなく、人格的にも優れ学業に対する高い意欲をもつ者を、競技実績や提出書類、小論文、面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的とする。

5. 外国人留学生入試

国際交流の一環として、交換留学制度とは別に、本学での教育を希望する外国人留学生を選抜することを目的とする。

1) 筆記試験および面接による募集制度

外国人留学生を、提出書類や日本語試験、面接等の内容により、多面的・総合的に評価する。

2) 書類選考による募集制度

外国人留学生を、提出書類および日本留学試験の成績等の内容により、多面的・総合的に評価する。

6. 指定校推薦入学

社会学部が自らの教育研究上の目的に基づいて、特色ある教育を行っている高等学校を指定したうえで、社会学部の教育研究上の目的を理解し、社会学部が定める一定の学力を有する者を高等学校長が推薦し社会学部が受け入れることを目的とする。

7. 関係校推薦入学

日本聖公会に所属する高等学校を対象として、本学ならびに社会学部の教育研究上の目的を理解し、キリスト教に基づく教育を継続して学びたいという意欲のある者を高等学校長が推薦し本学が受け入れることを目的とする。

8. 学校長推薦による入学(NEXUS)

NEXUS プログラム日本語集中履修期間のカリキュラム内容ならびに2学期目以降に接続する各学部カリキュラムにおける教育研究上の目的に基づいて、特色ある教育や言語教育を行っている外国の高等学校を指定したうえで、次世代に繋がるグローバルな協働共生について日本語コミュニケーションを通じ実践する姿勢を持ち、かつ各学部の教育研究上の目的を理解し本学が定める一定の学力を有する者を当該の高等学校長が推薦し各学部が受け入れることを目的とする。

入学前学習

REO (Rikkyo English Online) を使った英語の自主学習の機会を提供しています。また、

指定校推薦入学・関係校推薦入学、自由選抜入試、アスリート選抜入試合格者に対しては、入学後の学習に役立つと思われる推薦図書リストを提供し、入学前の学習を促しています。